



2006 年度第 2 号

やまなみ

サンフランシスコ日本語補習校
理事会通信

2006 年 5 月 6 日

平成 18 年度理事会アクションプラン

4 月 13 日に今年度の第一回理事会が開かれ、各委員会の今年度のアクションプランが承認されました。総務、法規、校務、財務の四委員長からの報告です。

喜多俊幸総務委員長

平成 18 年度総務委員会は昨年度に引き続き以下の点を推し進めて行きたいと思っております。

- ・児童、生徒、及び関係者の安全を今まで以上に確保する為、セキュリティー会社との連絡を密に取り、緊急時の対応を含め再検討したいと思います。
- ・データベース本格始動に基づく安定したシステム運営と改善。今年度は理事会より委嘱委員として DB システム及び図書システム管理委員 SJ 校池田、歯黒、鈴木、太田、図書システム管理委員 SF 校唐崎、ローディ、安、喜多(順不同、敬称略)にお手伝いをお願いし、各システムのスムーズな運営を目指します。また緊急連絡時の一斉発信に関しても早急に試行を行いたいと考えています。管理情報システムについては社外企業と保守契約を結び、万全なサポート体制を整えます。
- ・例年検討課題に挙がる事務局移転に関しては視野に入れつつ、現在の事務局のスペースの有効活用と倉庫スペースの確保を優先的に考えてゆきます。
- ・理事会通信やまなみのより良い方向性を探り、補習校広報誌としてのさらなる多様性を求め、新しい試みを行ってみたいと思っております。
- ・現在の補習校がより良く運営される為の定款、運営細則の見直しと必要であれば改定を法規委員会と連絡をとりつつ行っていく予定です。具体的には事務局長の常任理事化の検討、及び理事会会議進行に関する手順改正などが挙げられます。

竹内光憲法規委員長

法規委員会では、学校の運営ルールを確立することによってサンフランシスコ日本語補習校をより魅力ある学校にするため、補習校の運営に関する諸規則の整備などの法的な側面から、学校運営をサポート致します。今年度は具体的には次の事項に取り組みます。

- ①補習校の運営に関する諸規則・規程の点検・見直し：Bylaws(定款)・運営細則をはじめとする学校運営に関する各種諸規則・規程について、補習校をとりまく様々な環境の変化を踏まえて、随時その妥当性を点検・確認し、見直すべき点があればその内容について検討を行います。
- ②諸規則・規程の運用状況の確認：各種諸規則・規程の適正な運用にむけて、適宜状況を確認致します。
- ③評議会との連携：引き続き評議会との連携に取り組みます。

西郷和義校務委員長

校務委員会では 3 つのアクションプランを検討、実行に取り掛かっています。

①アフタースクールプログラム

小林理事、石井理事を担当として松波さん、マクダニエルさん等にも入って頂きアフタースクールプログラム検討委員会を設立しました。4 月 26 日第 1 回委員会を開催し、4 月 29 日にはアンケートを配布しました。早期開始を目指しています。

②幼稚園部

西郷、渡部理事が担当者となり、北村理事、右田さん、独站さん土井さん、西郷リベカを加えた 7 人で幼稚園部検討委員会を設立、4 月 29 日に第 1 回委員会を開いて話し合いました。第 2 回委員会を 5 月 27 日に予定しています。また、ロサンゼルスのおさひ学園幼稚園部を視察する予定です。

③クレジット

鶴下理事、村山理事長を担当者としての設立に向けて動きだしました。事務局にクレジット取得に関する情報を集めていただきましたので、これから検討にかかるところです。クレジット検討委員会にはまだ人手が必要です。保護者の方で興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ助けていただけませんか。よろしくお祈りいたします。

北野幸正財務委員長

補習校の運営において「お金」は切っても切り離すことができません。この「お金」の出入りをきちんと管理していくことが、財務委員会の最大の課題です。

現在、補習校は保護者からいただいております授業料と、日本政府からの補助金が主たる収入源になっており、その財源から様々な運営コストを支払っております。昨年度の財務委員会で、今後 3 年間の収支予算を組みましたが、支出が中期的に増え続けることが予想されます。もちろんより厳しい収支管理は続けますが、収入を増やすために企業からの援助金の募集や、eScrip などのプログラムに参加して保護者からの間接援助を受け、収入を増やすよう努力いたします。(eScrip とは、保護者が食品、文具などを eScrip 加盟店で購入した場合、加盟店から支払額の何パーセントが補習校に還元されるシステムです。)

財務委員会では、事務局の方々との協力をして、収入支出のデータを適時に集計および分析し、効率良い財務管理を行うよう活動してまいりたいと考えます。

将来像委員会提言への対応

(村山理事長)

我が日本語補習校は様々な意味で転機を迎えています。そこで昨年度浅尾理事長が補習校の将来像を考える委員会を設置され、12 の提言が出されました。(http://www.sfjlc.org/yamanami/yamanami2006-01-14.pdf) 理事会ではこの提言を受けて評議会からの助言も頂き、活動を始めました。その現状をご報告します。

1. 学校基本方針は以前お伝えしたように既に改訂されました。(http://www.sfjlc.org/yamanami/yamanami2006-03-18.pdf) 生徒募集要項は今年度の募集の際に新しい文章を作りませ。広報はまだ手つかずです。
2. と 3. クラス編成、科目選択については今年 10 月頃に文科省から新しい学習指導要領の方針が出るのを待った後、岩崎校長から理事会へ具体的な提案を出していただきます。
4. 単位認定については今岩崎校長が他の補習校での例を調査中で、6 月の理事会へ報告があります。それを受けてクレジットを検討する委員会で話を進めます。
5. と 6. 幼稚園部の併設を検討する委員会と After School Program を検討する委員会が発足しました。(別記事参照)
7. 派遣教員削減に対応して小学部では SF、SJ それぞれ派遣教頭に替わる「主幹」を採用しました。更なる削減を予想して体制作りを進めています。

8. 帰国子女受け入れ校の説明会が今月SJで行われます。標準学力テストも試験的に小2、5、中2に既に行われました。漢字検定は学校では対応が難しいので、保護者の助けを頂いています。(別記事参照)
9. カリキュラムを公開するように今準備を進めていただいています。
10. ブログなどで連絡が取り易くなるよう、保護者会新役員で作業を進めていただいています。
11. 地域対策についてはまだ新しい取り組みは出ていません。
12. 三月の総会でeScripを使ってはどうかという保護者からの提案があり、その話を進めています。また、学校基本財源の運用を工夫して利子を増やし、経営の助けにするような検討が財務委員会で始まりました。今年度の予算は20万ドルの赤字を想定しているので、まだまだ工夫が必要です。

漢字検定を主催の上谷さんに感謝

漢字検定はかねてから要望があったものの、補習校は日曜日が勤務日でなく、また会場も持たないことから、取り組めずいました。そこでSJ校の保護者で富士通コンピュータシステムズご勤務の上谷美樹さんが漢字検定試験の集団受験を6月11日に手配してくださいました。ご努力本当にありがとうございます。

木下教頭(サンフランシスコ地区)の挨拶



今春、石川県小松市より赴任してまいりました木下正俊です。

私の生まれ故郷の安宅町は、昨年NHKの大河ドラマ「義経」の中での名場面「勲進帳」で有名な場所です。この勲進帳で登場する義経、弁慶、富樫の行動を象徴する漢字に「智仁勇」があります。こちらに来て約1ヶ月がたちますが、まさしくこの3つの漢字が当てはまります。アメリカでの全く違った環境の中、色々な生活の場面で智恵を働かせ、英会話がおぼつかなくても勇気を持って行動し、そして困った私を仁の心遣いで助けてくださる周りの方々。本当に驚きと戸惑いと感謝の1ヶ月でありました。

教育においてもこの「智仁勇」は大切なことだと思います。カリフォルニアの青い空のもと、補習校で目を輝かせて学習に励む子ども達と、その子ども達に分かり易く熱心に指導されている先生方と共に頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

事務局よりお知らせ

小学部運動会のお知らせ

運動会を下記の通り開催いたします。この運動会は、日本にいる子どもたちと同様な経験をアメリカにいる子どもたちにも味わわせるということから始まったもので、演技・競技をとおして友達と協力する心や公正な態度を身につけさせたいと考えています。

なお、前日からの準備ができず、当日短時間で準備をしなければなりません。さらに、運営面でも人員が不足しています。そこで、どうしても保護者の皆様方のご支援が必要となります。ご協力よろしくお願いたします。

記

- *小学部サンノゼ校 6月3日 午前10時開会
John Muir Elementary School
6560 Hanover Drive, San Jose, CA 95129
 - *小学部サンフランシスコ校 6月10日 午前10時開会
West Sunset Diamond #3
3223 Ortega St., San Francisco
- 両校とも雨天中止。中止の場合は通常授業となります。

◆運動会用はちまきの準備を!

運動会では、紅白に分かれて演技や競技を行います。その時に使う「紅白はちまき」のご用意をお願いいたします。ご自宅で準備できない場合は下記の店でも購入できます。

- ・紀伊国屋ステーショナリー (サンフランシスコ)
Japan Center Kinokuniya Bldg. Tel:415-567-8901
- ・紀伊国屋ブックストア (サンノゼ)
685 Saratoga Ave., San Jose Tel:408-252-1300

球技大会/スポーツ大会のお知らせ

- *中・高部サンフランシスコ校 6月24日
会場: Herbert Hoover Middle School
2290 14th Ave. San Francisco, CA 94116
- *中・高部サンノゼ校 6月24日
会場: John Muir Elementary School
6560 Hanover Drive, San Jose, CA 95129

小S J校 6月17日校舎変更のお知らせ

借用校の都合により、6月17日は小学部S J校の校舎が変更になりますのでご注意ください。

- *小学部サンノゼ校: West Valley Elementary School
1635 Belleville Way, Sunnyvale, CA 94087

夏期集中学習のお知らせ

◆期間(計10日間)

6/20(火), 6/21(水), 6/22(木), 6/23(金), 6/24(土)
6/27(火), 6/28(水), 6/29(木), 6/30(金), 7/1(土)

◆集中学習期間中の借用校

- 《小学部サンフランシスコ校》
Herbert Hoover Middle School
2290 14th Ave., San Francisco, CA 94116
- 《小学部サンノゼ校》
West Valley Elementary School
1635 Belleville Way, Sunnyvale, CA 94087
- 《中・高部サンフランシスコ校》
Herbert Hoover Middle School
2290 14th Ave., San Francisco, CA 94116
- 《中・高部サンノゼ校》
John Muir Elementary School
6560 Hanover Drive, San Jose, CA 95129

*本年度サンフランシスコ地区は、小・中・高とも同一借用校になります。

◆授業料について

集中学習の授業料は7月と8月にそれぞれ銀行引き落としとさせていただきます。集中学習時に一日でも在籍されている場合は、7・8月分の授業料を徴収いたしますのでご了承ください。また、集中学習10日間すべて欠席された場合でも7・8月分の授業料は徴収いたします。

人事異動

- 採用 小SJ ゴールド 和子 (5/6付)
- 採用 用務 赤木 トーマス (4/29付)

「やまなみ」はサンフランシスコ日本語補習校理事会により月1回発行されます。
発行人: 村山 斉
San Francisco Japanese Language Class, Inc.
760 Market Street, #81G, San Francisco, CA 94102
電話: 415-989-4535 FAX: 415-989-2542
電子メール: 理事会・事務局 office@sflc.com、学校 sflci@msn.com
ホームページ: <http://sflc.org>
理事会および学校事務局へのご意見・ご質問等を歓迎します。匿名でのお問い合わせ等には一切お答えいたしかねます。
無断複製・転載を禁ずる。©2006 All rights reserved.